



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6330 URL <http://www.toyo-eng.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 石橋 克基  
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 脇 謙介 (TEL) 047-454-1521  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	56,511	10.0	△1,126	—	△234	—	△874	—
25年3月期第1四半期	51,359	62.7	△356	—	△329	—	△30	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △1,129百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △213百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△4.56	—
25年3月期第1四半期	△0.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	235,518	68,961	28.7
25年3月期	240,694	71,091	28.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 67,587百万円 25年3月期 69,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	31.2	10,000	527.4	10,000	148.0	5,000	243.0	26.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	192,792,539株	25年3月期	192,792,539株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	970,639株	25年3月期	965,838株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	191,824,073株	25年3月期1Q	191,881,242株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 受注実績 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、輸出の一部に持ち直しの動きが見られ、生産は緩やかに増加しており、企業収益の改善や設備投資の下げ止まりが見られます。経済対策、金融政策の効果などを背景に、景気は着実に持ち直しており回復の動きも見られます。また、世界経済は、米国で緩やかな回復傾向となっており底堅さも見られるものの、新興国の経済成長の鈍化や欧州の財政危機等の下振れリスクにより、景気の先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの事業分野の中核であるプラント市場は、国内では、景気持ち直しの動きが未だ設備投資が回復するまでには至らず、依然として厳しい状況が続いております。海外では、北米地域において、シェールガスを利用したエネルギー、ガス化学、化学肥料の各分野の設備投資計画が活発化する動きが見られます。インド、インドネシアなどの新興国においては、経済成長の減速懸念はあるものの、エネルギー、素材、食糧、水の需要拡大を背景に、プラント建設、資源開発、インフラ整備のニーズは高いまま推移しております。また、ブラジルなど資源国においては、高い油価に支えられた設備投資や深海油田・ガス田等のエネルギー開発投資が続いて計画されております。

こうした状況の中、当社グループは、平成24年度よりスタートさせた中期経営計画「NEXT TOYO 2015」の下、「商品・ビジネスモデル」と「地域」を両軸として事業拡大に取り組むとともに、グループ一体となった営業活動およびプロジェクトの遂行に努めました。

当第1四半期連結累計期間については、受注高536億円(前年同四半期比141.5%増)、売上高(完成工事高)565億円(前年同四半期比10.0%増)となりましたが、一部プロジェクトにおける収益の悪化等により、営業損失11億円(前年同四半期は営業損失3億円)、経常損失2億円(前年同四半期は経常損失3億円)、四半期純損失8億円(前年同四半期は四半期純損失0億円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

## 〔EPC事業〕

東南アジア、中東、アフリカ等における化学肥料製造設備等の大型案件の進捗に伴い、売上高534億円(前年同四半期比11.2%増)となりました。利益面では、営業損失13億円(前年同四半期は営業損失6億円)となりました。

## 〔IT事業〕

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社において、他社開発ERPパッケージ製品を基に展開するソリューション事業および自社の独自開発ERPパッケージ製品に基づくプロダクト事業などの進捗により、売上高25億円(前年同四半期比5.8%減)となりました。利益面では、営業損失0億円(前年同四半期は営業利益0億円)となりました。

## 〔不動産賃貸・管理事業〕

株式会社テックエステートにおける千葉県習志野市商業施設賃貸事業や、その他住宅賃貸・管理事業などの事業収入を基盤として、売上高5億円(前年同四半期比9.0%減)となりました。利益面では、営業利益2億円(前年同四半期比0.3%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から51億円減少し、2,355億円となりました。現金預金が34億円増加した一方、未収入金が90億円減少したことなどによるものです。

負債については、支払手形・工事未払金等が23億円、未払法人税等が17億円減少したことなどにより、前連結会計年度末から30億円減少の1,665億円となりました。

純資産については、配当金の支払および四半期純損失の計上などにより、前連結会計年度末から21億円減少の689億円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年5月14日の決算発表時に公表した業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	52,328	55,800
受取手形・完成工事未収入金等	54,423	54,852
有価証券	21,376	21,404
未成工事支出金	33,308	31,123
繰延税金資産	3,010	2,973
未収入金	22,478	13,419
その他	5,849	6,654
貸倒引当金	△4,258	△3,689
流動資産合計	188,517	182,539
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	26,525	26,582
機械、運搬具及び工具器具備品	5,219	5,418
土地	17,378	17,466
リース資産	1,852	1,855
建設仮勘定	75	68
減価償却累計額及び減損損失累計額	△19,864	△20,177
有形固定資産合計	31,187	31,213
無形固定資産		
のれん	2,570	2,515
その他	2,918	3,006
無形固定資産合計	5,489	5,521
投資その他の資産		
投資有価証券	11,642	12,367
長期貸付金	4,578	4,576
繰延税金資産	1,034	1,018
その他	3,137	3,168
貸倒引当金	△4,892	△4,886
投資その他の資産合計	15,500	16,244
固定資産合計	52,177	52,979
資産合計	240,694	235,518

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	60,370	58,069
短期借入金	12,712	11,354
未払法人税等	2,297	524
未成工事受入金	44,487	45,814
賞与引当金	1,103	587
完成工事補償引当金	80	100
工事損失引当金	4,422	3,640
その他	7,656	9,853
流動負債合計	133,130	129,944
固定負債		
長期借入金	26,477	26,768
リース債務	670	597
繰延税金負債	7	2
退職給付引当金	5,202	5,099
修繕引当金	705	732
その他	3,408	3,413
固定負債合計	36,472	36,613
負債合計	169,603	166,557
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,198	18,198
資本剰余金	20,759	20,759
利益剰余金	31,537	29,704
自己株式	△383	△386
株主資本合計	70,111	68,275
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	665	920
繰延ヘッジ損益	△647	△1,991
為替換算調整勘定	△468	382
その他の包括利益累計額合計	△449	△687
少数株主持分	1,429	1,373
純資産合計	71,091	68,961
負債純資産合計	240,694	235,518

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
完成工事高	51,359	56,511
完成工事原価	45,656	52,083
完成工事総利益	5,703	4,427
販売費及び一般管理費	6,060	5,554
営業損失(△)	△356	△1,126
営業外収益		
受取利息	173	256
受取配当金	111	112
持分法による投資利益	165	278
貸倒引当金戻入額	—	579
修繕引当金戻入額	153	—
雑収入	47	58
営業外収益合計	650	1,285
営業外費用		
支払利息	317	266
為替差損	265	61
雑支出	39	64
営業外費用合計	622	392
経常損失(△)	△329	△234
特別利益		
固定資産売却益	383	—
特別利益合計	383	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	54	△234
法人税等	309	657
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△254	△891
少数株主損失(△)	△223	△16
四半期純損失(△)	△30	△874



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△254	△891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△420	255
繰延ヘッジ損益	31	△80
為替換算調整勘定	342	233
持分法適用会社に対する持分相当額	87	△646
その他の包括利益合計	41	△238
四半期包括利益	△213	△1,129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10	△1,112
少数株主に係る四半期包括利益	△203	△17

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	EPC事業 (百万円)	IT事業 (百万円)	不動産賃貸・ 管理事業 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高						
外部顧客への売上高	48,040	2,744	574	51,359	—	51,359
セグメント間の内部 売上高または振替高	41	9	61	112	△112	—
計	48,081	2,754	635	51,472	△112	51,359
セグメント利益または 損失(△)	△664	68	238	△357	0	△356

(注) 1 セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益または損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	EPC事業 (百万円)	IT事業 (百万円)	不動産賃貸・ 管理事業 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高						
外部顧客への売上高	53,402	2,586	522	56,511	—	56,511
セグメント間の内部 売上高または振替高	40	5	47	92	△92	—
計	53,442	2,591	570	56,604	△92	56,511
セグメント利益または 損失(△)	△1,358	△8	239	△1,127	0	△1,126

(注) 1 セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益または損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 受注実績

当第1四半期連結累計期間におけるEPC事業およびIT事業の受注実績は次のとおりであります。

期別	工事別	期首繰越 工事高 (百万円)	期中受注 工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成 工事高 (百万円)	次期繰越 工事高 (百万円)
前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	海外					
	化学肥料プラント	74,762	598	75,360	5,790	69,068
	石油化学プラント	71,795	12,005	83,801	7,519	75,676
	石油精製プラント	9,952	366	10,319	2,685	7,295
	エネルギー関連プラント	85,812	541	86,353	16,336	68,943
	一般製造設備関連	20,872	366	21,238	5,415	15,588
	IT関連	120	98	218	82	136
	その他	65,117	1,378	66,495	3,176	61,120
	小計	328,433	15,353	343,787	41,006	297,828
	国内					
	石油化学プラント	6,293	1,118	7,411	2,648	4,719
	石油精製プラント	1,585	434	2,019	648	1,361
	エネルギー関連プラント	8,279	802	9,082	257	8,823
	一般製造設備関連	10,554	419	10,973	2,147	8,555
IT関連	3,035	2,426	5,461	2,662	2,702	
その他	938	1,676	2,615	1,414	1,201	
小計	30,687	6,877	37,565	9,778	27,363	
合計	※△1,138 359,120	22,231	381,352	50,785	※△10,442 325,192	
当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	海外					
	化学肥料プラント	151,351	469	151,821	16,996	136,307
	石油化学プラント	98,404	31,344	129,748	10,875	119,513
	石油精製プラント	47,441	6,674	54,115	4,270	49,816
	エネルギー関連プラント	34,040	3,801	37,841	3,597	10,468
	一般製造設備関連	6,311	1,088	7,399	4,956	2,658
	IT関連	119	120	240	136	97
	その他	48,425	2,505	50,930	7,148	43,905
	小計	386,094	46,004	432,098	47,981	362,766
	国内					
	石油化学プラント	7,150	84	7,234	947	6,287
	石油精製プラント	4,369	704	5,074	2,482	2,592
	エネルギー関連プラント	7,482	388	7,871	677	7,193
	一般製造設備関連	853	908	1,761	110	1,651
IT関連	3,861	2,508	6,369	2,449	3,868	
その他	681	3,086	3,768	1,339	2,390	
小計	24,398	7,681	32,079	8,006	23,982	
合計	※12,772 410,492	53,685	464,178	55,988	※19,849 386,749	

- (注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しており、消費税等は含まれておりません。  
2 期中完成工事高は、外貨建受注工事高のうち期中完成工事高に係る為替差分(前第1四半期連結累計期間△2,716百万円、当第1四半期連結累計期間2,827百万円)を含んでおります。  
3 次期繰越工事高は、前期以前に受注した工事の契約変更等による調整分(前第1四半期連結累計期間2,657百万円、当第1四半期連結累計期間24,267百万円)を控除しております。  
4 ※印は、外貨建契約に関する為替換算修正に伴う増減額を示しております。